

総務文教常任委員会資料

平成 2 9 年 3 月 2 日

協 働 部

企画協働課：

- 1 加東市行財政改革推進計画の進捗状況について・・・・・・・・別冊 1
（参考資料）加東市行財政改革推進計画・・・・・・・・別冊 2

- 2 まちづくり活動費補助金（応募活動分）の拡充について・・・・ 1 ページ

まちづくり活動費補助金（応募活動分）の拡充について

1 制度拡充の背景

市の活力と賑わいづくりを推進するために、市内で主体的にまちづくり活動に取り組む団体に補助金を交付し、活動経費の一部を補助しているが、制度を活用する団体が減少している。まちづくり活動を創出し、住民主体のまちづくりを促すために、活用しやすい制度に見直す必要がある。

【補助金交付件数の推移】

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(見込み)
件数	10件	3件	5件

【主な過去の採択活動】

- 加東市に伝わる民話の伝承活動
- 地域歴史本の作成
- 農作業を通じた地域の世代間や都市との交流
- 婚活イベント
- 児童から募集したあいさつ標語入り加東伝の助カレンダーの作成
- 三世代ふれあい交流
- 童謡唱歌の普及啓発活動

2 制度拡充内容

まちづくり活動に取り組む新たな団体を創出し、また、市の課題解決に取り組む活動を支援するため、平成29年度から活動メニューを追加し、補助率を引き上げること等で新たな活動の創出を図り、住民主体のまちづくりを一層推進する。

(1) スタート応援コース

まちづくりに取り組む新たな団体の創出を図るため、設立3年以内の団体が行う活動に対して、現行制度から補助率、備品代の上限額を引き上げて補助する。

(2) テーマ解決コース

住民との協働のまちづくりを一層推進するため、市が示すテーマに取り組む活動に対して、現行制度から補助率、補助上限額を引き上げて補助する。

※2ページに現行制度との比較表を掲載

現行制度との比較表

コース	現 行	スタート応援コース	テーマ解決コース
対象団体	市内の団体	設立から3年以内の市内の団体	現行と同じ
対象活動	市の歴史や自然、産業、文化等の啓発、伝承を促進する活動又は地域コミュニティの推進に関する活動で、地域の活性化が図られるもの。	現行と同じ	市が示すテーマに取り組む活動。 (例) 少子化対策・定住促進につながる活動、市の魅力発信等
補助率	10分の6	10分の10 (3年目は10分の8)	10分の10
補助上限額	200,000円	現行と同じ	300,000円
経費の制限	食糧代	(総事業費－食糧費) × 2分の1以下	現行と同じ
	備品代	上限20,000円	上限50,000円
	賞品代	総事業費の2分の1以下 (1人当たり300円まで)	現行と同じ
採択件数	5件程度 (予算の範囲内)	2件程度 (予算の範囲内)	2件程度 (予算の範囲内)
その他	同一の活動内容は2年限り。	補助期間を連続した3年間とする。	